



## トピックス/ 半日研修

Revised

# イクボス研修

## 「生産性の高い働き方」を目指して

### ▶ 本研修の概要とねらい

- ① イクボスが求められる背景を理解し、働き方の見直しは喫緊の施策であると認識する。
- ② 働き方の多様性が求められる現状を正しく理解し、ダイバーシティの取り組みを率先垂範する。
- ③ ワーク・ライフ・バランスの実現を図ることで、仕事のダンドリカが磨かれ、自ずと生産性が上がることを知る。

### ▶ 主なコンテンツ

働く環境は変化している、組織で「キャリア」意識を調える、生産性の高い働き方に欠かせないもの など(詳細は裏面のタイムテーブルをご参照ください)。

### ▶ 演習/実習の内容

グループワーク「子育て中の職員の現状」ほか

### ▶ 受講対象(推奨)

管理監督職員



一般社団法人 日本経営協会講師  
中島 みちる(なかじま みちる)

キャリアデザイン研修(女性活躍推進関連)、ビジネス文書研修、文章力指導、企画書作成研修、説明力・説得力研修、プレゼンテーション研修などをテーマに出講中。

関西を中心に、幼稚園・保育園・小学校などを中心に子育て講演会を開催。様々な自治体から委託を受け「少子化対策事業」「女性活躍推進事業」「まち・ひと・しごと創生事業」「高校生・大学生ライフデザイン啓発事業」等に関わる

現在、林成之式育脳メソッド認定育脳インストラクター、滋賀地方自治研究センター理事、NPO法人ほんわかハート理事を務める。

JST指導者の資格を持つ。

### 本講師の他の研修

- a. キャリアデザイン
- b. ビジネス文書
- c. プレゼンテーション
- d. 新規採用職員

# イクボス研修

## 半日研修タイムテーブル案

研修テーマ	主なコンテンツ
<p>自己紹介・アイスブレイク</p> <p>1. 働く環境は変化している</p> <p>① グループワーク「働きづらさを抱えるのは誰？」</p> <p>② この先の、人不足・人材不足</p> <p>③ ダイバーシティ・女性活躍推進法の目指すもの</p> <p>④ 行政組織のイクボスがもたらす三方よし</p> <p>2. 組織で「キャリア」意識を調える</p> <p>① ライフステージに応じたキャリアの多様性</p> <p>② グループワーク「子育て中の職員の現状」</p> <p>③ 働き方改革の前に、働き方改善</p> <p>3. 生産性の高い働き方に欠かせないもの</p> <p>① 「フェア」と「ケア」、そして「シビア」</p> <p>② 「やる気」と「やりがい」を醸成するリーダー</p> <p>③ 「優先順位の見直し」と「ダンドリカ」</p> <p>4. まとめ</p> <p>今日から始める「第一歩宣言」</p>	<p>☞ 「イクボス」に関心がある方、抵抗のある方、各々の温度を調整</p> <p>☞ 想像をはるかに超えて変化している「働く環境」を、データを見ながら理解する</p> <p>☞ 「イクボス」に取り組むことは、子育て中の職員支援にとどまらず、職員全員の働きやすさにつながることを理解する</p> <p>☞ 「キャリア」の意義を再確認し、「ワーク・ライフ・バランス」の重要性を認識する</p> <p>☞ 自分の組織ですぐに始められる「働き方改善」を探す</p> <p>☞ 「一部の職員だけが甘やかされている」という見方を、組織から払拭する</p> <p>☞ 「部下が自ら動く」組織のリーダーが備えている日々の習慣を学ぶ</p>

### ■ 本研修を受講した研修生の感想

- ☞ 実体験を基にした話は参考になった。
- ☞ 部下職員の育児キャリア形成の両立のため、行うべきことが見えてきました。

### ■ 本研修コーディネーター担当者からのワンポイントメッセージ

- ☞ 子育て中の女性の生の声を紹介します。パートナーに求めるもの、職場に求めるもの、自分自身の課題など、講師がこれまで携わってきた子育て支援事業・女性活躍支援事業の中から見えてきた課題をお伝えします。

## 本研修に関するお問い合わせ

一般社団法人 日本経営協会 関西本部  
〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4(大阪科学技術センタービル)  
電話 06-6443-6925 FAX 06-6441-4319  
URL <http://www.noma.or.jp>